

ごみ出し注意点!

使用できるごみ袋

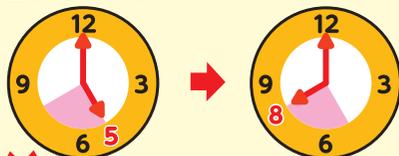
「可燃ごみ」と「資源プラスチックごみ」は指定ごみ袋、その他のごみは無色の透明または半透明の市販袋で出してください。



注意
その1

ごみ出し時間

収集日の午前5時から午前8時までの間に出してください。

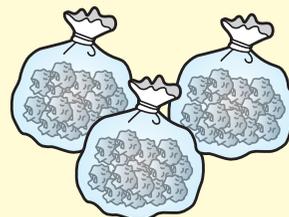


注意
その2

当日のごみの量、交通状況、道路工事等の理由により収集時間が大幅に変わることがありますので、必ず8時までに出してください。

一回に出すごみの量

片手で持てる重さ(10kgまで)で、3袋まで。4袋以上は一時多量ごみとなりますので、自分で清掃センターへ持ち込んでください。



注意
その3

ごみの水切りは十分に

台所ごみは、よく水を切り、紙類等に包んで、それを指定袋に入れてください。また、指定袋は水や臭いが漏れないように、口をきっちりと結びましょう。



注意
その4

「きけん」表示を忘れずに

割れたガラスや刃物などは、厚紙等で包み「きけん」と書いて分別して出しましょう。



注意
その5

スプレー缶の出し方

スプレー缶は必ず最後まで使い切り、屋外等火の気のないところで穴をあけてください。



注意
その6

資源化を!

古紙は集団回収を優先に

新聞・雑誌・ダンボールはできるだけ集団回収へ。無理な場合は、それぞれ紐で縛って、古紙回収日に出しましょう。



注意
その7

Co₂排出削減!

プラスチックは資源化しよう

トレイや佃煮の袋など、簡単に水洗いし、資源化へ。パンや菓子の袋は、残っている粉などをはたき落として資源化へ。(少しぐらいの汚れは気にせず資源化しよう。)



注意
その8

Q

マットレスの
処理は?

A

- スプリング入りは?
 - ①購入業者に依頼
 - ②自分で清掃センターへ持込み
 - ③一般廃棄物処理許可業者に依頼 (14ページ参照)
- スプリングなしは?

紐をかけ、小さくたたんで「埋立ごみ」で出します。

Q

袋に入らない
ごみの処理は?

A

- 木の板など長いもの(30cm~1m)は

紐をかけ、「あらごみ」としてステーションへ
- 布団やじゅうたんは

紐をかけ、小さくたたんで「埋立ごみ」で出します。

ごみの分別や注意点などはそれぞれのページをご覧ください。

○ごみの分別・・・P1 ○資源ごみの分別・・・P3 ○ごみ出し注意点・・・P5 ○法律等で廃棄処分に規制を受ける品目、収集できないごみ・・・P7
○大規模災害時のごみの出し方・・・P9 ○守ろうごみ出しマナー・・・P11 ○三木市の収集事業および資源化推進事業・・・P13 ○リサイクルのお願い・・・P14